NPO法人 子どものいのちを守る会 https://empowering-children.tokyo/

Protect Children's Life

# Empowering Children

3/ 2022

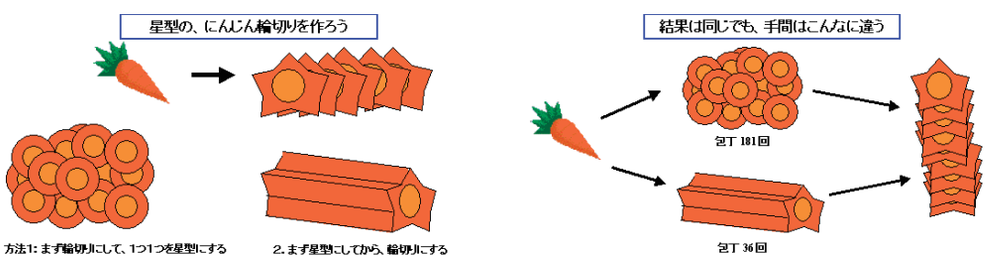
令和４年３月号
2022 March

皆さん　　お元気ですか

相変わらずの新株の登場に振り回され、落ち着きのない状況が続きますが、基本の対策が肝心なようです。コロナ以降、大きな変化が早いスピードで動いております。それも見たり、聞いたり、読んだりの努力をしないと置いてきぼりされそうです。アメリカの Blacks Matter から分断という言葉が大きく取り上げられ、社会的（会社、家庭、学校等）にも、政治的にも、地政学にも予感される事態が見受けられるようです。

政府の規制で会社では家からの Online work、家庭でも Online work の影響による子供対策や、学校の休校問題による Online study、レストラン等の経営問題が起こっていているのはご承知のとおりです。

人知超える AI、天使か悪魔か。以前にご紹介したアメリカのイアン . ブレマーさん等が厳しい分析をしており、イギリスのアービング . ジョン . グッド数学者がこれらを予言されています。2030 年の人工知能（AI) の役割は、兵器に AI 搭載したり（トルコで実践？）、経営判断や複雑な意思決定を AI の分身のアバター、デジタルクローンに任せるのかの問題です。




アルゴリズムとは、何か物事を行うときの「やり方」のことだと言っていいでしょう。その「やり方」を工夫して、より良いやり方を見つけること。

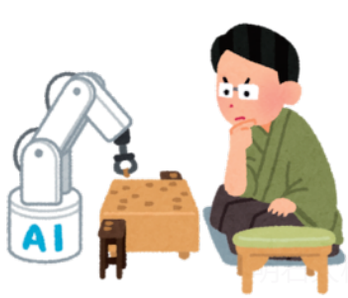
心配なのが、子供たちの思考の過程がアルゴリズム（計算手順）により支配されつつあること。自分が子供のころは＜自然＞対＜育成＞、つまり遺伝的に（子供が自然に）しつけられるのか、親が（育成の一環で）しつけるのかという問題だった。それが今や＜自然＞対＜育成＞対＜技術＞の技術が加わった構図になったと分析されています。

これから 10 年経てば、アルゴリズムで思考過程が形成されたヤングアダルトの時代が来る。これは世界をもっと深刻な分断に導く。アルゴリズムは模範的な市民を作ろうとしないからだ。我々は子どもにいい人間になってほしいと思うし幸せにする方法を理解したいと思うだろう。だがアルゴリズムはそうしたことはお構いなしだ。彼らは人間をお金の面で意味のあることに仕向けてゆく。

又アメリカのコロンビア大学やテキサス大学からインターネットやスマートフォンが記憶力や集中力の低下を引き落とす事も指摘されている。AI が市民にもたらす影響をブレマーさんは心配している。バイオテクノロジーも（生物工学・生命科学）も AI に関連してくる。文字どおり違った種類の人間が作られてゆく。違った能力や耐病性を持ち住む国や資金力に運命が左右される。短期間にそうした技術力を手にしても、我々はどう利用するのかという責任ある答えを見いだせない。そんな時代が極めて近く来ると思っている、と分析されている。

AI の身近な話題の藤井翔太 5 冠の AI 将棋が良い例題で良い先生です。AI の発展を人類の進化にどう結び付けるかの発想が必要である。技術と人類は競争の連続です。計算機は暗算力を衰えさせたが物理や化学の水準は上がった。AI と共存のための知恵が必要である。

AI をどう使いこなすか、天使か悪魔か、我々人間の良識の問題であろうと簡単に済ませない問題のようです。　　代表




NPO法人
子どものいのちを守る会
〒162-0805
東京都新宿区矢来町 123　矢来ビル 3F　Tel. 03-5227-1877
お問い合わせ
kdm.mamorukai@gmail.com